

令和4年6月4日（土）

## 「世界一受けたい授業」で大島干潟が放送されました。

大島干潟が、日本テレビ「世界一受けたい授業～榎太一がもっと知ってほしい世界に誇る日本のすごい海ベスト7！」で、日本のすごい海のベスト3に選ばれました。

元日本テレビアナウンサーで、現在は同志社大学で助教授をされている榎太一さんが、ロケにお越しになりました。

榎さんは、実際に大島干潟の海に入られ、干潮エリアと浅瀬エリア、沖合エリアの3つのエリアごとに調査され、種類豊富な魚たちに興味津々の様子でした。

干潮エリアでは、貝を育てるために張っている被覆網の下にアサリが見つかりました。浅瀬エリアではアサリなどによる水質改善もあってかアマモが繁殖していました。沖合エリアには、かつて準絶滅危惧種のウミヒルモも見られました。

また、「ブルーカーボン」についても説明がありました。世界全体のブルーカーボンの規模は、グリーンカーボンの約15の1と言われますが、吸収率はグリーンカーボンの約25倍、吸収速度は40倍とされています。

なお、番組の収録は、令和4年5月5日に行われました。

榎太一先生がもっと知ってほしい 世界に誇る日本のすごい海ベスト7！

2022.06.04 公開



日本テレビのホームページから

[https://www.ntv.co.jp/sekaju/articles/428jtcuxf\\_ekti20dezk.html#cxrecs\\_s](https://www.ntv.co.jp/sekaju/articles/428jtcuxf_ekti20dezk.html#cxrecs_s)



（写真は、収録前日のリハーサルの風景です。残念ながら、当日の写真は公開できません。）